

第12回地下環境水文学に関する研究集会(in長崎)開催案内

環境問題に役立つ水文学の視点で地下水理学・水文学の現状を整理し、土壌・地下水汚染などの地下環境問題解決に役立つ研究の推進を目的とした研究集会を2011年度も下記の通りに実施いたします。地下環境問題の解決には、地下水理学・水文学だけでなく、地質学、土壌化学、微生物学、化学工学、公衆衛生学など多くの専門分野の知識を必要とします。地下環境水文学の今後の方向性および地下環境問題について議論する場を設けます。奮ってご参加ください。

記

- ◆ 主催：(社)土木学会水工学委員会水文部会（地下環境水文学研究グループ担当）
- ◆ 日時：2011年11月12日(土)13:00~17:00 および 11月13日(日)9:00~12:00
- ◆ 会場：長崎大学 環境科学部 雲仙Eキャンレッジ交流センター（雲仙市小浜町北本町862-2 小浜バスターミナル2階）
- ◆ 参加費：懇親会および宿泊費の実費。
- ◆ 参加申し込み方法：
氏名、所属、電話番号、e-mailアドレスを2011年9月30日(金)までに、メールにてお申し込み下さい。ほかの宿や、島原市内や諫早市内に宿泊され、参加されることも可能です。
- ◆ プログラム：

11月12日(土)	
13:00	集 合
13:30~17:00	研究発表
17:30頃~	チェックイン、食事（望洋荘）
11月13日(日)	
09:30~12:00	研究発表
12:30	解 散（希望者は、「白土湖や島原城、雲仙岳災害記念館見学」など）

※研究発表：現在下記の話題提供が予定されています（敬称略、連名者は省略、仮題もあり）。

- ・河村 明（首都大学東京）：ベトナム・ハノイ市における近年の地下水位トレンド解析
- ・手計太一（富山県立大学）：黒部川扇状地における長期的な地下水位変化
- ・中川直子（首都大学東京）：環境低負荷型トイレ導入に関するエネルギーおよび費用便益評価
- ・鷺見哲也（大同大学）：岩手県大槌町源水川湧水と地下水について
- ・木下孝介（法政大学）：都市内緑地における微気象観測
- ・中野拓治（琉球大学）：沖縄本島南部地域の琉球石灰岩帯水層における水質特性について
- ・安元 純（琉球大学）：地下ダムが地下水流動場及び塩水侵入に及ぼす影響
- ・吉岡真弓（産総研）：不飽和非ダルシー流れのモデル化に関する一考察
- ・齋藤雅彦（神戸大学）：層状異方性不均一場における巨視的分散長の性質に関する検討
- ・坂本 康（山梨大学）：地下水汚染解析への安定同位体の適用例
- ・羽田野裕子（筑波大学）：分散係数とCTRWのパラメータとの関連について
- ・朝倉 宏（長崎大学）：難透水性埋立廃棄物と他の材料との混合による透水性改善
- ・江種伸之（和歌山大学）：紀の川における栄養塩類濃度特性に関する数値解析
- ・和田直之（東京大学）：津波による海水浸透を考慮した沿岸域における地下水挙動の評価
- ・中川 啓（長崎大学）：島原半島における硝酸性窒素による地下水汚染

◆ 問い合わせ&申し込み先：

中川 啓 長崎大学 水産・環境科学総合研究科（852-8521長崎市文教町1-14）

TEL&FAX:095-819-2763, e-mail: kei-naka@nagasaki-u.ac.jp

地下環境水文学研究グループHP http://www.geocities.jp/kei_nakagawajp/gwh-index.html